

【東京都北区】B型・C型肝炎ウイルス検診 「検診を受ける前に」

○ 検診の申込前に、必ずご確認ください

本検診の対象者は、以下のすべてに該当する方です。

- ✓ 北区に在住で、20歳以上である
- ✓ 現在または過去に、ウイルス性肝炎の治療歴がない
- ✓ 過去にB型・C型の肝炎ウイルス検診を受診したことがない

○ 検査の流れ

① 予約

- 受診の予約は、ご自身で医療機関にご連絡ください。
検診を実施している医療機関は、別紙「北区肝炎ウイルス検診実施医療機関一覧」のとおりです。
- 受診期限は、別紙「北区肝炎ウイルス検診受診票」左上に記載しています。

② 検査

- 事前に、別紙「北区肝炎ウイルス検診受診票」に必要事項を記入し、「◎この封筒は、受診医療機関へお渡しください。」と書かれた封筒と一緒に、医療機関へお持ちください。
- 検査は、採血により行います。
- 検診の費用は、**無料**です。

③ 結果

- 検査結果は、検診を受診された医療機関よりお知らせします。
- 検査結果が陽性の場合、北区保健所から、治療勧奨のために個別のご連絡をする場合があります。
- 受診票や検診結果は、個人情報の保護に十分に配慮したうえで、統計資料等として活用させていただきます。

<参考> B型・C型肝炎ウイルスとは

日本の肝臓病の多くは、肝炎ウイルスに感染することによって起こる「ウイルス性肝炎」です。ウイルス性肝炎は、原因になるウイルスの種類によって、A型、B型、C型、D型、E型の5種類があります。

このうち、B型・C型肝炎ウイルスは、感染している人の血液や体液に接触することで感染します。

ウイルス性肝炎は症状が現れにくく、気がつかないうちに病気が進行することがあります。そのため検診を受け、早期に発見、治療することが重要です。

【関連リンク】東京都北区ホームページ（ウイルス性肝炎とは）

